

Joto

要保存

施工説明書

高気密型床下点検口(900×600タイプ)

標準型

この度は本製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
正しく取り付けいただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。
施工説明書は工事終了後、お客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

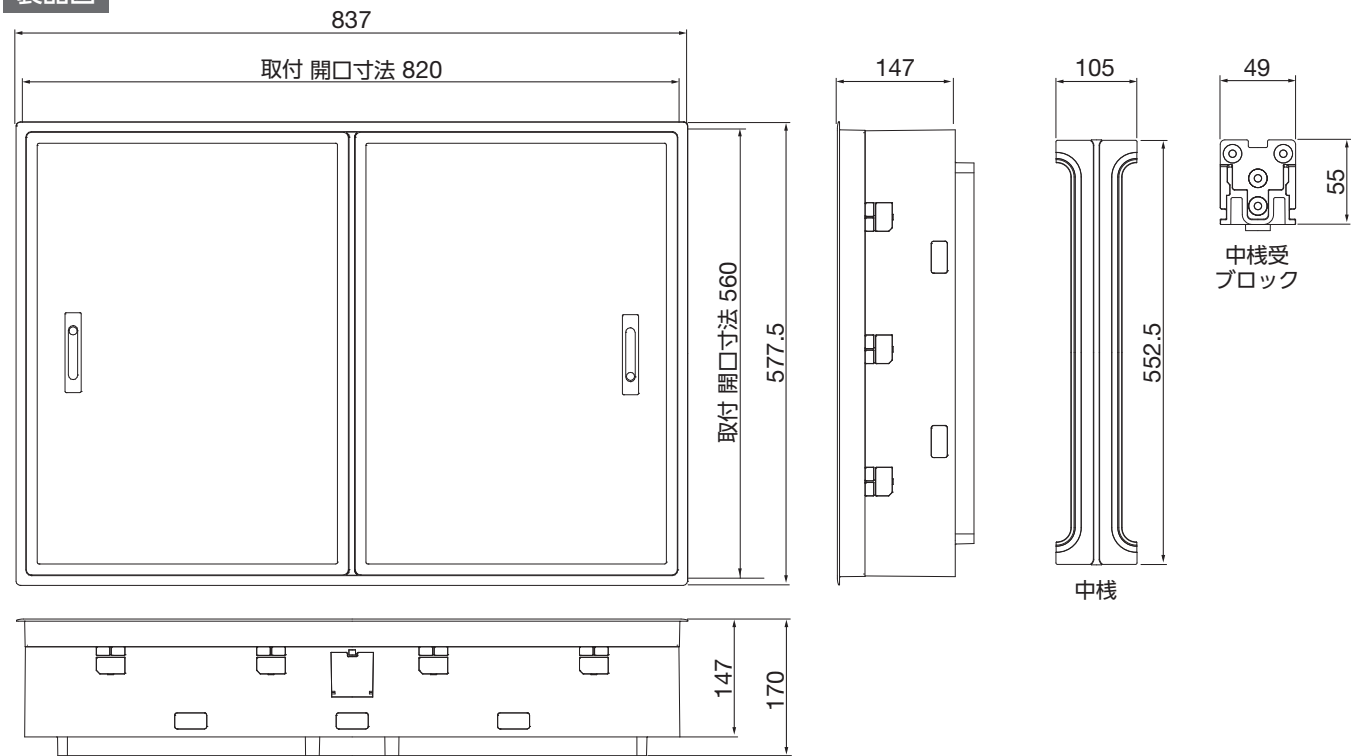
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

	この記号は、禁止の行為を示しています。		この記号は必ず実行していただく「指示」内容を示しています。
---	---------------------	---	-------------------------------

⚠ 注意	
 禁止	樹脂製ですので、火気の使用や溶剤の使用に注意してください。
	樹脂製ですので、熱源(投光器など)のそばに置かないでください。
	保管は直射日光の当たる場所や高温になる場所を避けてください。変形・破損の原因となります。
 指示に従う	収納庫は、収納物の重量によって変形する恐れがありますので、ブロック・レンガ・モルタル(間にビニールシートを入れる)などで収納庫の底部を受けるか、別売品の床下収納庫用補強ステーのご使用をおすすめします。また、2階に収納庫をご使用の場合は、床下収納庫用補強ステーをご使用いただくか、別途安全面を考慮した構造としてください。

種類	適用	品番
高気密型床下点検口 (標準型)	900×600タイプ	SPF-R9060F12
収納庫	900×600タイプ用	SPF-90S3
	400×600タイプ用 ※2個使用します。	SPF-45S2

製品図

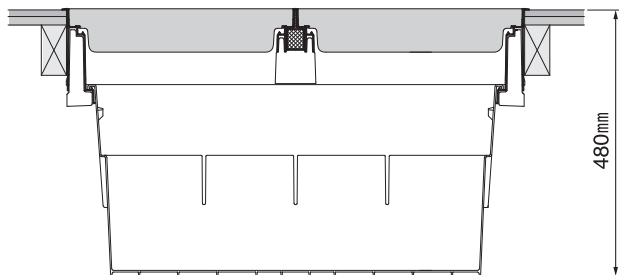


1

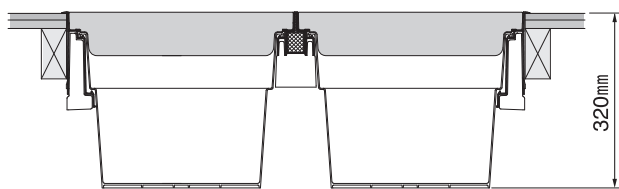
施工の前に

- ・気密住宅の場合は、防湿・気密層が切れないようにしてください。
- ・収納庫を使用する場合は、フロア面から土間まで以下の高さが必要です。
 - SPF-90S3使用時は480mm以上必要
 - SPF-40S2を2個使用時は320mm以上必要

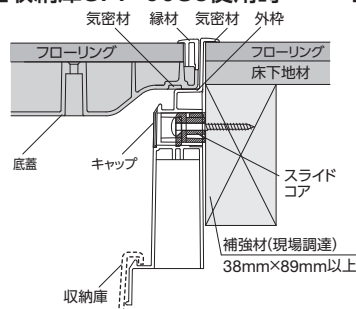
収納庫SPF-90S3使用時



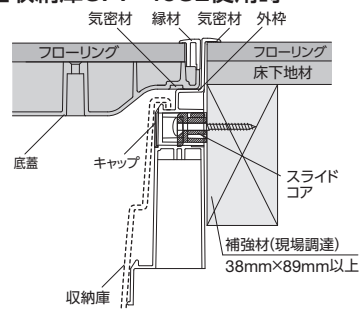
収納庫SPF-45S2を2個使用時



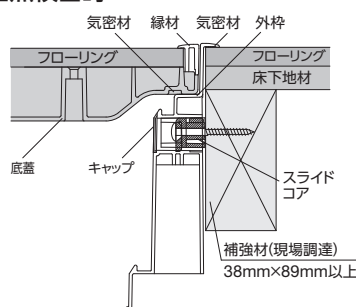
■収納庫SPF-90S3使用時



■収納庫SPF-45S2使用時



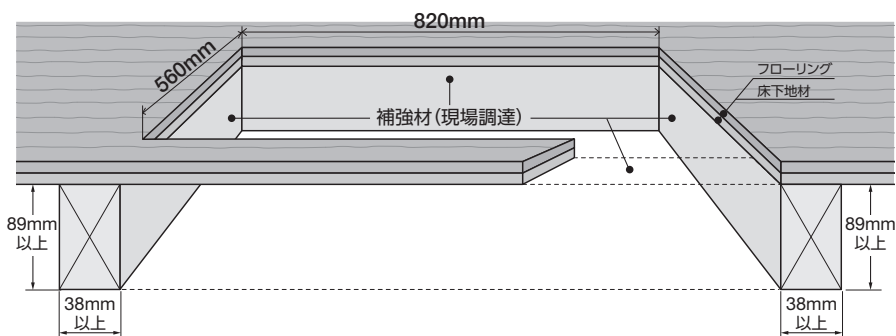
■点検口時



2

下地を作り、床下点検口の外枠を取り付けます (根太、補強材の構成)

- 幅38mm以上、高さ89mm以上の補強材で四方に下地を組みます。
※補強材には乾燥材をご使用ください。
※床の開口部が荷重に耐えられるよう、下地組みは十分強度が確保できるように施工してください。



■床下収納庫用補強ステーを別売品でご用意しています。

床下収納庫用補強ステーご使用の場合は、**2**完了後、付属のネジ(φ4×16)で補強材(現場調達)に取り付けてください。取り付け位置は、下記イラストをご参照ください。

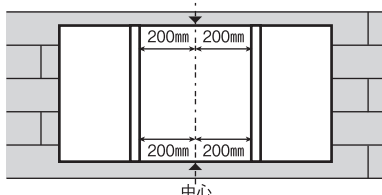
※2階に収納庫をご使用の場合は、床下収納庫用補強ステー(別売)をご使用いただくか、別途安全面を考慮した構造としてください。



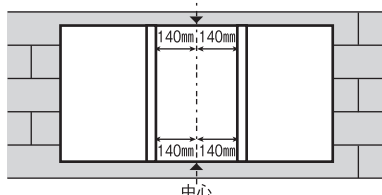
右表の重さ以上ものを入れないでください。また、1点に集中して荷重がかかると変形の恐れがあります。

SPF-45S2	SPF-90S3
70kgまで	

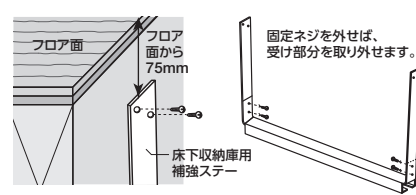
- ◆収納庫SPF-45S2を2個ご使用の場合(使用補強ステー品番:BU-SPF-HS90(45S2))長手開口寸法の中心から200mmの位置に取り付けます。



- ◆収納庫SPF-90S3をご使用の場合(使用補強ステー品番:BU-SPF-HS90S3)長手開口寸法の中心から140mmの位置に取り付けます。



- ◆SPF-45S2・SPF-90S3共通
ステーの上端がフロア面から75mmの位置になるように取り付けます。

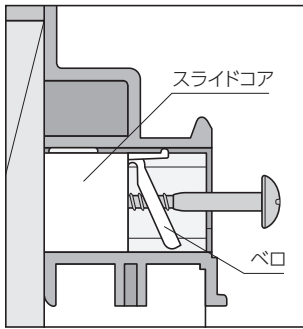




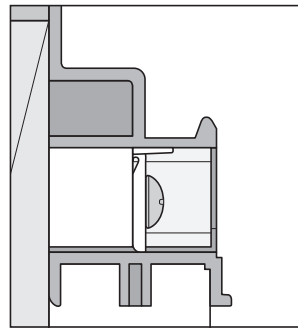
「3の1」の中棧受ブロックは必ずスライドコアを取り付けた後に、取り付けてください。

2

1に外枠を取り付けます。外枠側面に同梱しているスライドコアを奥まで差し込み、木ネジで補強材（現場調達）に取り付けます。

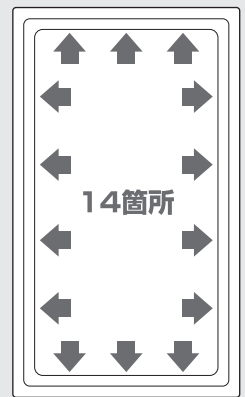
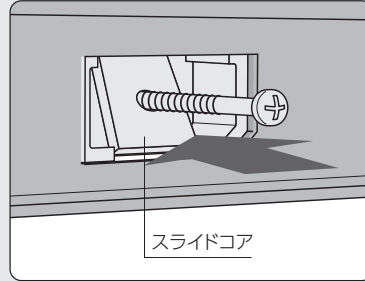


木ネジは必ず
水平に入れてください。

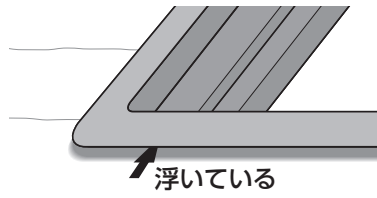
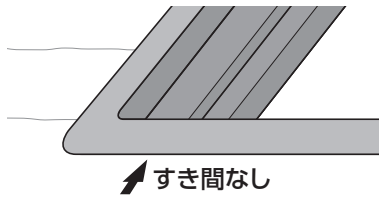


ペロがまっすぐ立つまで
木ネジを留め付けてください。

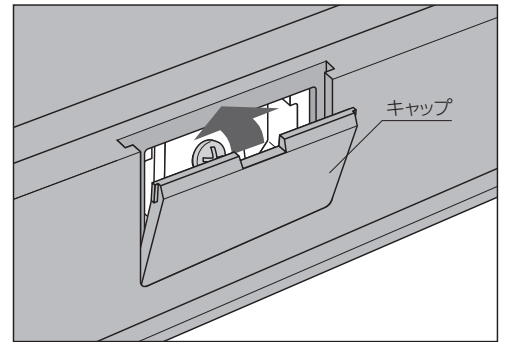
スライドコアは、中央部分から
留め付けてください。
全てのスライドコアがしっかりと
留め付けられていることを確認
してください。



外枠とフロア面にすき間がないことを必ず確認してください。
すき間があると、外枠が割れたり、気密性を損なう原因となります。



3 2で取り付けた外枠に、同梱しています
キャップをセットしてください。



※各辺スライドコアの取付位置をずらしていますので、外枠を回転させればスライドコアの取付位置が変わります。

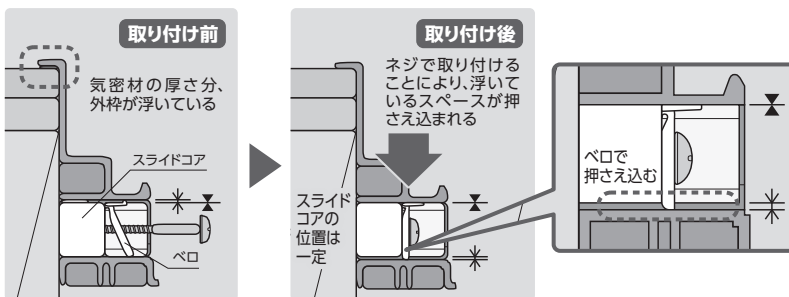
■スライドコアの取り付けについてのお願い

下記の図の通り、外枠をフロア面に置きフリーハンドでスライドコアを取り付けると（スライドコアは、あらかじめ外枠の奥までしっかりセットしておいてください）スライドコアだけが補強材方向に動き、ペロが外枠の気密材の厚さ分押さえ込みフロア面とピッタリ納まります。スライドコアは、外枠に手を触れずフリーハンドで取り付けて頂きますよう、お願いいたします。

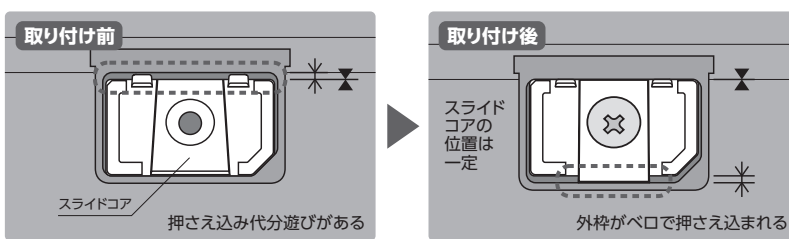
※スライドコアは中央部分から留め付けてください。

※各辺スライドコアの取付位置をずらしていますので、外枠を回転させればスライドコアの取付位置が変わります。

補強材への取り付け方法
〔側面〕

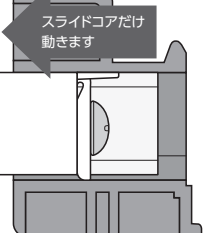


補強材への取り付け方法
〔正面〕



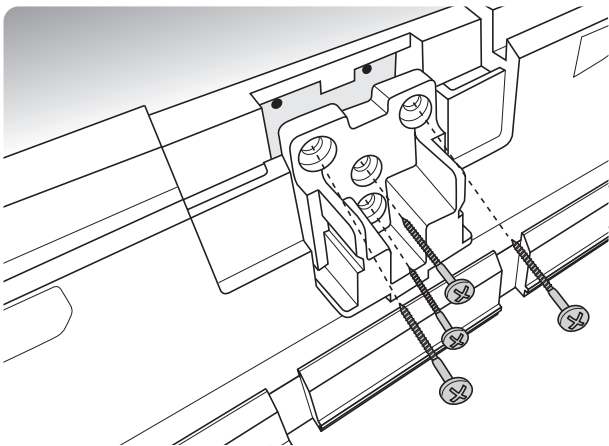
補強材がズレていても、スライドコア
だけが動きますので、ピッタリと取り
付けることが可能です。

補強材

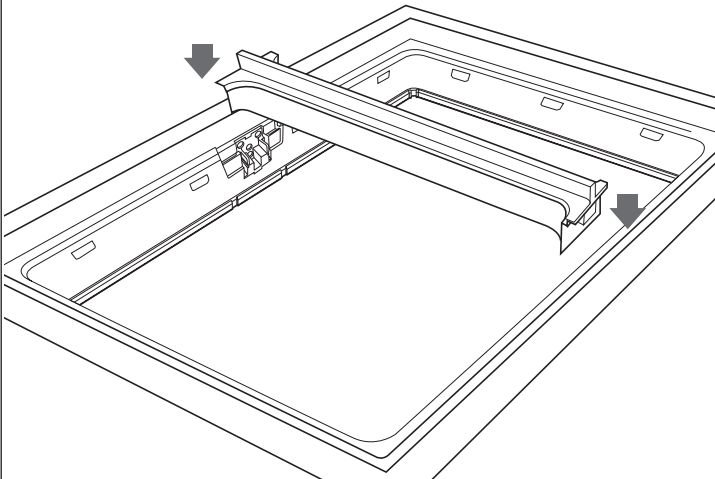


3 外枠の中棧を取り付けます。 ※必ず先に「2の2」のスライドコアを取り付けてください。

1 中棧受ブロックを付属のネジで取り付けます。ネジの締付が強すぎると中棧受ブロックが変形する恐れがありますので、ご注意ください。



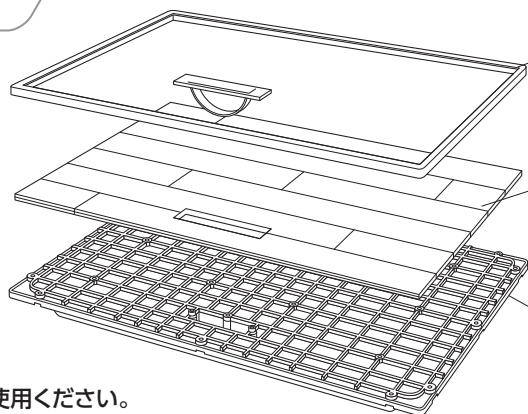
2 中棧を取り付けます。



4 点検口の蓋を組み立てます

フローリング合わせタイプ (SPF-R9060F12)

板厚12mm専用タイプ



①縁材

※フローリングを押さえ込みます。(うきあがり防止)

②フローリング

※現場にて用意してください。
板厚が12mmを越える場合は使用できません。加工寸法は同梱していますフロア材切断定規を型板として使ってください。

③底蓋

底蓋と縁材を結合します。

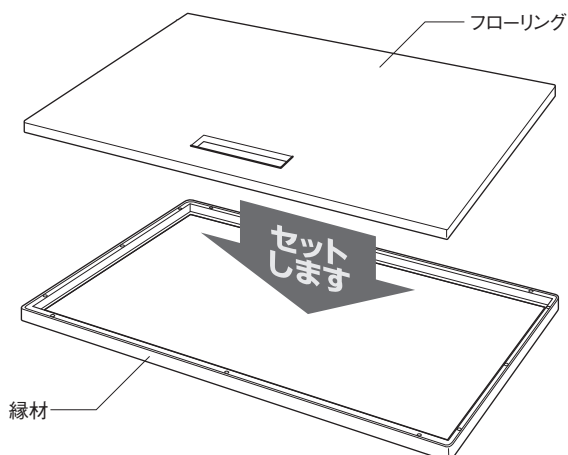
※板厚12mmに対応します。
※フローリングは、F ☆☆☆☆をご使用ください。

フローリング切断寸法 382mm × 532mm (2枚)

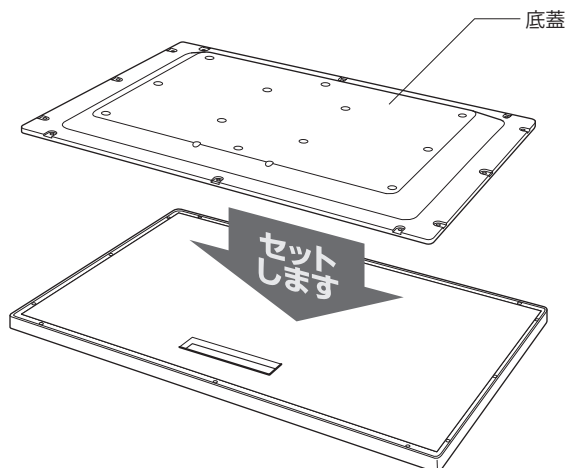
次の手順で組み立てていきます。

⚠ 注意：インパクトドライバーは使用しないでください。

1 縁材にフローリングをセットします。



2 ①に底蓋をセットします。

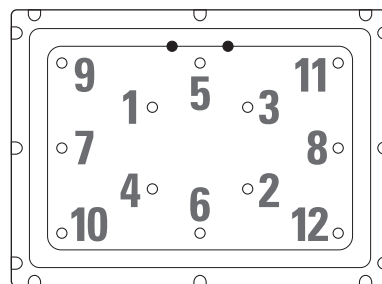


3 **2**を同梱されているネジで留め付けていきます。
その前に次の点をご確認・ご注意ください。

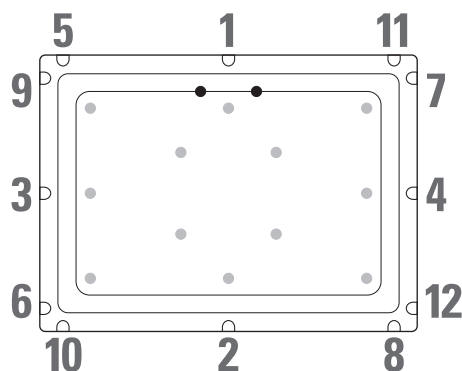
- 手回し、またはトルクを小さくして電動ドライバーで留め付けてください。
- ネジを強く締めると、空回りして効かなくなったり、破損の原因となります。
- 作業は**必ず平らな面の上**で行ってください。ガタツキを生ずる恐れがあります。

4 同梱の短いネジ (4×16) で、
下図の順番で留め付けます。

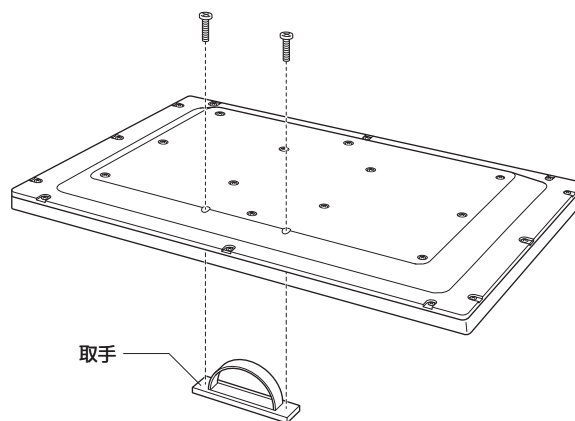
※光沢のあるフローリングは付属のワッシャーをご使用ください。
フローリング面に突起が出る恐れがあります。



5 同梱の長いネジ (4×20) で縁材と底蓋を下図の順番で留め付けます。



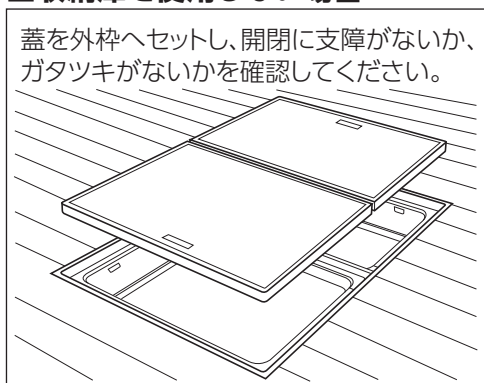
6 取手を取り付けます。取手の切り欠き部にはめ込み、
裏から同梱の小ネジ (M4×16) をドライバー (手回し) で留め付けます。



5 蓋を取り付けます

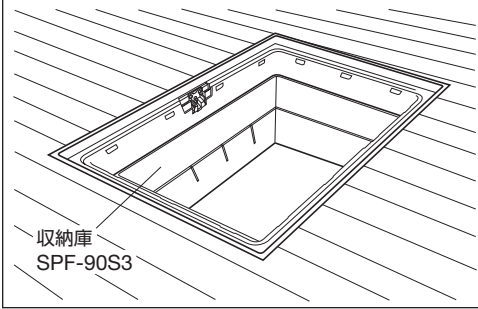
■収納庫を使用しない場合

蓋を外枠へセットし、開閉に支障がないか、
ガタツキがないかを確認してください。



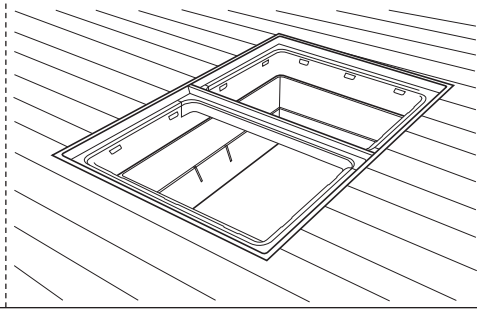
■収納庫 SPF-90S3を使用する場合

中枠をはずして収納庫をセットします。

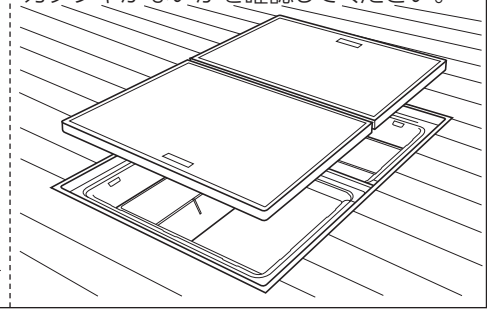


収納庫
SPF-90S3

中枠をセットします。

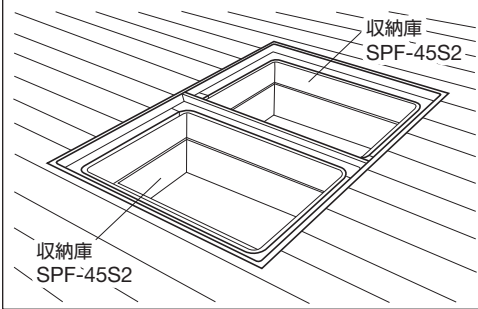


蓋を外枠へセットし、開閉に支障がないか、ガタツキがないかを確認してください。



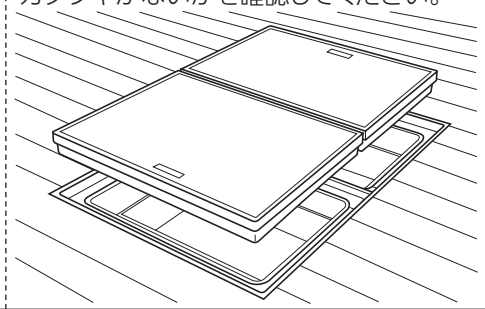
■収納庫 SPF-45S2を2個使用する場合

中枠は、はずさずに収納庫をセットします。



収納庫
SPF-45S2

蓋を外枠へセットし、開閉に支障がないか、ガタツキがないかを確認してください。



6 施工後の確認

下記の項目について、施工後の確認をしてください。

チェック項目	チェック
スライドコアが全て取り付けられ、しっかりキャップがされていますか？ 2の3	
蓋の開閉はスムーズですか？	
組み立てた蓋や取手にガタツキはありませんか？	
外枠がフロア面にすき間なく取り付けられていますか？	